

令和3年第5回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和3年3月29日(月)

開催場所 名寄市民文化センター 大会議室

教育長及び教育委員

教育長 小野浩一
委員 松田潤子
委員 高橋雅樹
委員 中枝範子
委員 梅野新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	河合信二
学校教育課長	荒井昭典
参事(指導主事)	小野直久(欠席)
生涯学習課長	佐々木憲一
生涯学習課主幹	鷺見良子
智恵文公民館長	山岸克利
風連公民館主幹	中山勇人
児童センター館長	芝野美記
北国博物館長	吉田清人
市立名寄図書館長	新田博之
なよろ市立天文台長	村上恭彦
学校給食センター所長	小笠原弘
学校教育課管理係長	土井渉
学校教育課総務係長	石倉あゆ美

傍聴人 0名

開 会 午後3時00分

会議録署名委員の指名

高橋委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

1 令和2年度市内小中学校の卒業式について

- ・コロナウィルス感染症対策の中、市内各小中学校で卒業式が執り行われた。中学校では3月12日に名寄中、智恵文中、風連中。13日に名寄東中。また小学校では、全学校で19日に卒業式が執り行われた。
- ・コロナ対策の大変な状況の中での対応になったが無事卒業式が実施できたことを嬉しく思う。

2 3月の名寄市内小中学校校長会議・教頭会議について

- ・3月26日校長会議、教頭会議開催
- ・令和3年度の全国学力・学習状況調査の実施について、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により5月27日の実施となる。引き続き適切な対応をお願いした。
- ・新年度の第3次名寄市教育改善プロジェクト委員会の対応については、本年度は教育経営、教育研究、教育指導の各研究グループにおいて、活動の重点を1点決め実施することになる。各グループの協働体制を確立するよう指導した。
- ・令和3年度の文部科学省、道教委の指定について、今年度は道教委の新たな「学校力向上に関する総合実践事業」を中心に行う。
- ・いじめ・不登校への対応について、新年度の初めに基本方針を児童生徒や保護者に説明周知を図るよう依頼した。
- ・コミュニティスクールについて、昨年6月に市内のすべての学校に地域コーディネーターが配置された。今後は、地域学校協働活動の充実が求められる。小中一貫教育では、風連地区と智恵文地区の合同連絡会を開催し、両地区のさらなる充実を目指すよう依頼した。
- ・職員の飲酒運転再発防止について、先般十勝管内で中学校教諭の飲酒運転が発覚した。管理職への報告も徹底していなかった。改めて指導の徹底を行うよう依頼した。
- ・年度終わり、年度始めの対応について、本年度は校長採用を含め教頭の異動が多い。管理職の異動する学校における円滑な引継ぎを依頼した。

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会会議以降本日までの会務を報告

協議事項

議案第1号 名寄市招致外国青年任用規則の一部改正について

〔学校教育課長〕 J E Tプログラムの規則改正に伴い、規則の一部改正を行うものです。

〔教育長〕 意見はないか。

————— 異議なく承認 —————

報告事項

報告第1号 令和3年第1回名寄市議会定例会における質問と答弁概要について

〔教育部長〕 先に開催されました令和3年第1回市議会定例会につきましては、3月8日代表質問、9日から10日まで一般質問が行われました。

4名の議員から教育関係について質問がありました。質問としては、市内小・中学校における新型コロナウイルス感染症への対応について、「地域とともにある学校づくり」の更なる充実について、今後の市内小中学校における整備計画の考え方について、市内

高等学校の今後のあり方について、限られた任期で目指すもの、中学校施設整備事業の基本的考え方、高等学校における志願状況の受け止めと今後の対応、耐震構造上も問題のある老朽施設に対する教育委員会としての姿勢、生きる力を育む教育の推進について、教育行政について等の質問がありました。

連絡事項等は省略

閉 会 午後 4 時 4 0 分